

別記様式（第2条関係）

## 会議結果報告書

令和3年6月8日

会議の名称	志木市公共施設等マネジメント検討委員会幹事会 (令和3年度第1回)
開催日時	令和3年6月8日(火) 9時45分～11時00分
開催場所	志木市役所 第2庁舎 会議室4、5
出席者委員	【幹事会メンバー】(※進行者) 幹事長：浅見公共施設マネジメント推進室長(※) 幹事：菊池行政管理課長、榎本人事課長、近藤財政課長、松井市民活動推進課長、中村共生社会推進課長、金澤子ども支援課長、滝田都市計画課長、加藤建築開発課長、外立秘書政策課長、佐藤上下水道総務課長、成田教育総務課長、鄙里会計課主幹、山本議会事務局次長、土崎生涯学習課長  (計15人)
欠席者職氏名	原田選挙管理委員会事務局長兼監査委員事務局長  (計1人)
説明員職氏名	浅見公共施設マネジメント推進室長  (計1人)
議 題	志木市民会館及び志木市民体育館再整備基本計画(素案)について
結 果	素案について確認し、意見等がある場合は公共施設マネジメント推進室まで提出していただくこととした。
事務局職員職氏名	松田公共施設マネジメント推進室副室長、吉田公共施設マネジメント推進室主幹、平間公共施設マネジメント推進室主査
その他必要事項	

## 会議内容の記録（会議経過、結論等）

### 1 開会

浅見公共施設マネジメント推進室長が開会を告げる。

### 2 審議事項

・浅見公共施設マネジメント推進室長より、「志木市民会館及び志木市民体育館再整備基本計画（素案）について概要を説明後、質疑応答を行った。

○概要説明

耐震性能が不足している市民会館及び市民体育館の再整備について、市民会館用地における両施設の複合化に向け、「志木市民会館及び志木市民体育館再整備基本計画策定検討委員会」（以下「検討委員会」という。）にて、基本計画の検討を進めている。

ホール機能について、これまでの利用状況を鑑み、観客席は500席程度とし、座席は可動式のものとする。また、会議室については、民間施設を活用することとし、複合施設には設けない方向で検討を進めている。

一方、体育機能については、基本的に現在の機能を維持することとし、観客席についても、現在と同様の600席程度とする。なお、トレーニングルームについては、重量系の器具をメインとするのではなく、市民が気軽に健康づくりをできるような器具を配置する。

加えて、事業手法について、PFI方式は収益を上げることが難しい施設であることから、設計・施工分離発注方式、ECI方式又はDB方式のいずれを想定し、今後検討を進めていく。

今後のスケジュールとしては、8月中旬頃に基本計画を策定し、その後、設計候補者の選定を進めて行きたいと考えている。

課長：ホールの観客席の削減について、検討委員会ではどのような意見が出たのか。

幹事長：ホールの観客席の利用状況について説明し、検討委員会においても削減した方がよいとの意見が出された。

課長：基本計画を策定した後、再度市民説明会を予定しているのか。

幹事長：予定していないが、設計候補者を選定した後、ワークショップの開催を想定している。

課長：事業手法によって、選定の方法も変わってくるのでは。

幹事長：お見込みの通り。設計候補者の選定を告示するまでには決定する。

課長：市民体育館跡地はどうなるのか。

幹事長：調整池の機能は確保するが、跡地の活用については未定である。

課長：市民説明会ではどのような意見が出たのか。

幹事長：体育館の移転に対する反対意見も出たが、移転はやむなしという意見もあった。

### 3 閉会

浅見公共施設マネジメント推進室長が閉会を告げる。

備考 会議内容の記録には、発言者の立場を明記するとともに、発言の趣旨が容易に理解できるよう簡潔明瞭に記載すること。